

# 三条北ロータリークラブ週報

No. 18



ゴードン R. マッキナリー RI会長 「世界に希望を生み出そう」  
 第 2560 地区：米山忠俊ガバナー 「ロータリーの心で友情を深めよう」  
 三条北 RC：森 宏 会長 「GLOBALに活動しよう」



会長：森 宏 幹事：安藤 宰 SAA：福岡 信行

●例会日：火曜日 12：30～13：30 ●例会場：三条ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

◆本日の行事：

「地区大会報告・慰労会」夜例会

◆本日の出席：53名中35名(内記帳3名)

◆先々回の出席率：53名中47名 88.68%  
 (前年同期 75.93%)

◆本日のオブザーバー：

米山記念奨学生 劉 自振 君

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

11/7 新津中央 RC 公式訪問 米山忠俊、石川一昭

11/9 糸魚川 RC 公式訪問 米山忠俊、石川一昭

11/10 糸魚川中央 RC 公式訪問 米山忠俊、石川一昭

11/8 三条 RC 坂内康男

11/8 第4分区女性会員交流会

田口実仁佳、大橋桂子、坂内優子

11/11 米山記念奨学生学友会総会

米山忠俊、齋藤孝之輔、劉 自振

## 会長挨拶：森 宏 会長



改めまして、地区大会は皆様本当にご苦労様でした。当日はRI 会長代理はじめ多くの皆様からお褒めの言葉をいただき、私もこれまで地区大会は数多く出席してきましたが、本当に素晴らしい大会だったと思いました。これもひとえに、金子実行委員長はじめ、運営に当たった各委員の方が、それぞれの役割をしっかりとこなし、スムーズに運営できた賜物だと思います。私は三条北ロータリークラブのメンバーの皆様を、誇らしく思いました。

では本日は、地区大会の労をねぎらい、大いに楽しみましょう。

## 幹事報告：安藤 宰 幹事

- 地区青少年奉仕委員長より、「インターアクト年次大会」報告書が届いています。
- 三条市青少年健全育成ネットワークより、「研修会開催のご案内」 日時:12月8日(金)場所:三条東公民館

## 地区大会 表彰

### クラブ表彰 三条北ロータリークラブ

- ガバナー賞 米山記念奨学会寄付(クラブ個人平均寄付額 第1位)
- ガバナー賞 ロータリー財団寄付(1人当たり年次基金寄付額 第1位)
- エンドポリオ感謝状

### 個人表彰

- ガバナー賞 2022-23年度ロータリー財団寄付

落合 益夫 会員

星野 義男 会員

- 地区大会ゴルフ大会表彰

斎藤 良行 会員

田崎 尚志 会員

安藤 宰 会員

外山 晴一 会員



## ロータリー財団 BOX

11月14日現在累計 171,000円

## 米山奨学 BOX

11月14日現在累計 108,000円

## スマイル BOX

11月14日現在累計 396,000円

- 米山 忠俊 君 地区大会 無事に終え有難うございました。皆様のおかげです。感謝です。
- 森 宏 君 皆様 地区大会ご苦労様でした。ゴルフの結果は残念でしたが。
- 石川 一昭 君 地区大会の関係者の皆様、大変お疲れ様でした!!
- 石川 友意 君 地区大会 皆様のご協力に感謝いたします。  
本日はおゝ乃さん、親睦さんありがとうございます。
- 安藤 幸 君 地区大会、地区ゴルフ、皆様おつかれ様でした。  
本日は華やかな夜例会、親睦委員の皆様ご準備ありがとうございます。
- 石黒 隆夫 君 地区大会実行委員長はじめスタッフの皆様のご苦労に感謝致します。  
本当にありがとうございます。
- 金子太一郎 君 地区大会も無事盛会裡で終わりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。
- 佐藤 義英 君 地区大会御苦労様でした。BOXに協力!!
- 斎藤 良行 君 地区大会お疲れ様でした!
- 高橋 暢雄 君 協力します。
- 星野 義男 君 久しぶりのおゝ乃さんの料理です。慰労会の盛会を祈念します。
- 石丸 進 君 皆様、地区大会おつかれ様でした。
- 齋藤孝之輔 君 地区大会皆さまおつかれ様でした。お楽しみ例会期待しています。
- 外山 裕一 君 BOXに協力。
- 石川 勝行 君 本日の地区大会慰労会の米山ガバナー大変お疲れ様でした。  
今後どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 花井 知之 君 大橋委員長に協力します。
- 渋谷 義徳 君 地区大会関係者の皆様、大変お疲れ様でした。大成功に終わり喜んでます。
- 吉田 文彦 君 地区大会、皆さんおつかれ様でした。久々の参戦でしたが、皆さんに親しく声を掛けて頂き、とてもうれしく思いました。・・・でもつかれました(笑)
- 落合 益夫 君 楽しい会にしましょう。
- 武田 恒夫 君 地区大会大成功、バンザーイ!お疲れさまでした。
- 瀧岡 茂 君 地区大会にてポリオ寄付も14万円集まりました。  
ビルゲイツ氏が倍の金額を足されてRI本部に送金です。ありがとうございました。
- 大野 新吉 君 地区大会には北RC全員のご協力を得て無事終了させて頂きました。  
ご協力会員の方々に感謝御礼申し上げます。米山年度 森会長他会員の皆々様 万才!!
- 松山 浩仁 君 先週の月曜日は28℃からの土曜日の11℃まで急降下で金子さんのギャグ並みの寒さになりました。私もインナーをステテコからヒートテックに変えました。皆さん風邪とおやじギャグに気をつけましょう。
- 野崎 喜嗣 君 本日の地区大会慰労会、よろしくお祈いします!
- 岡田 大介 君 ノーコメント
- 吉川 将人 君 地区大会から帰って、福島11レース、みちのくステークスにて、馬連・ワイド的中でした。これを祝して2口献上いたします!



## 9月・10月 コメント賞

### 武田恒夫 会員

24日に行われましたスポーツゴミ拾い大会で準優勝しました。皆様пой捨てやめましょう。(9月26日)

### 石川一昭 会員

大橋桂子さんに催促されましたので協力。(10月31日)





「第 2560 地区 国際ロータリー  
2023-24 年度 地区大会が終わって」

金子太一郎 地区大会実行委員長

この一年間かけて計画してきました地区大会も終わってしまえば、もう10日も経ってしまい、早いものです。開催3カ月前あたりから、地区大会実行委員会を本格的に開催して、計画を練ってきましたが、何か漏れがないか、ずっと気になって参りました。本当に、皆様のおかげで盛会裏に終えることができました、ありがとうございます。

各委員会の委員長から、それぞれ担当していただきましたので、会員の皆様に紹介しようと思います。

まず、駐車場・諸事承り委員会の高橋委員長からは、アークランズ様に駐車場の交渉をしていただき、また、委員会の中で担当配分をしていただき駐車場の整理をしていただきました。大型バスでの来場など、うまく誘導ができたと思います。

登録では、淵岡委員長そして羽賀委員長からご尽力いただきました。羽賀委員長は、2日間とも、大変な労力を使っていたいただき席順を決めていただきました。これは一番気を遣う作業だったと思います。そしてソングリーダーまで努めていただきました。

受付委員会の外山裕一委員長からは、2日間の受付体制の打合せや手提げ袋の袋詰めをしていただきました。受付をスムーズに行うための知恵を絞っていただきました。

表彰委員会の田口委員長、大橋副委員長からは、表彰時のリハーサルを行い、手違いが無いかチェックしていただきました。また、田口委員長からは、コンパニオンを50人調達していただきました。

記念講演会委員会の宮川委員長からは、初日のTSUNE Iさんと2日目の関田将人さん、チカコホンマさんを決めていただき、大変好評でした。地区大会に笑いの時間ができたと思います。

広報・記録印刷委員会の渋谷委員長からは、迫ってくる時間の中、原稿、写真など校正していただき、素晴らしいプログラム誌が完成しました。

プログラム委員会の齋藤孝之輔委員長からは、当日の発表者の準備や記念品の選定をしていただき、差し上げた三条市の記念品が好評でした。

SAA（司会）委員会の齋藤良行委員長、野崎副委員長からは、2日間のシナリオの作成から司会まで、そつなくスムーズに進行していただきました。

進行委員会の福岡委員長からは、プロデュース役としてこの大会全体の流れを指導していただきました。

会場設営委員会の石川友意委員長と懇親会委員会の大野委員長からは、料理の献立から搬入配膳方法、お酒の設置位置、



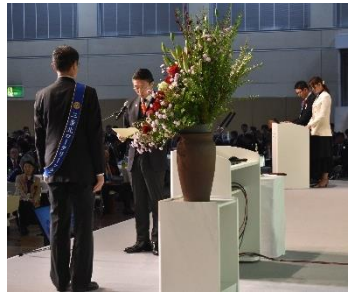
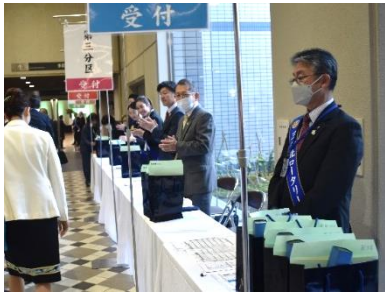
そして後片付け方法を検討していただき、大変、美味しくスムーズに終了することができました。

来賓受付接待委員会の外山晴一委員長、森副委員長からは、R I 会長代理の福原有一様を駅まで出迎えに行っていたいただき、歓迎の意を表しました。

最後に、エクスカッション委員会の渡辺委員長、田崎副委員長からは、各ご夫人をもてなすために、観光を企画していただき、スノーピークのキャンプ場のスパまでお連れして食事を堪能していただき、皆様が大変感激したということです。

それぞれの役割が大変うまくいき、素晴らしい思い出に残る地区大会になったのではないのでしょうか。

皆様に、感謝申し上げます。



「地区大会慰労会」



挨拶：森 宏 会長 乾杯挨拶：米山忠俊ガバナー



司会：  
白倉 猛 親睦委員



アトラクション：  
きよ里様・池田様



中締め：松山浩仁 直前会長

## 財団寄付に関心をお寄せください

一般的に寄付活動は、理由の如何に問わず、先ず自身が寄付対象に興味、関心を持つことで起こる自主的な行動と考えています。

しかし、ロータリークラブでは寄付活動を、「社会貢献のため」を目指し、「現在困っている、苦しんでいる人々を助け問題解決に近づけることで、より良い未来を実現するための手段のひとつ」とおいています。

以下の寄付目標は、ロータリー財団が標語に掲げる「世界で良いことをしよう」という主旨に基づいた様々な活動を進めるうえで、資金面を支えるとても大切なものになります。

それら様々な活動は、ロータリー公式 HP 等でもご確認いただけますので、是非ご確認の上、クラブ内への発信を通じて財団寄付へのご理解、関心を高めていただけますようご協力の程宜しくお願い申し上げます。

### 2023-24 米山年度 地区寄付目標

- ・年次基金寄付 : 1 人 150 ドル (10 月レートでは 22,350 円)
- ・恒久基金寄付 : ベネファクター× 10 名以上
- ・ポリオプラス寄付 (使途指定寄付) : 1 人 30 ドル (10 月のレートでは 4,470 円)
- ・ポール・ハリスフェロー : 新規認証者 54 名以上
- ・ポール・ハリスソサエティ : 新規認証者 10 名以上

今年度 RI ゴードン・マッキナリー会長から 7 月 10 日に配信された

「希望を生み出す：次年度に向けて 2023-24 ロータリー年度によろこそ！」に、下記のメッセージが含まれていました。(以下、原文イメージ)

### ポリオ根絶の実現に向けた一押し

残されたポリオ常在国やその他の地域でポリオウイルスの伝播を食い止めるため、ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動 (GPEI) のパートナー団体が懸命に取り組んでいます。今年度、私たちはポリオ根絶活動において非常に重要なときを迎えています。

**世界の子どもをポリオから守るという約束を果たすまで、ポリオ根絶はロータリーの人道的な最優先事項であり続けます。**

私たちには、この仕事を引き受ける勇気と、それを完遂するための粘り強さがあります。

私たちにできること：[endpolio.org/ja](https://endpolio.org/ja) から情報をご覧ください、ご寄付をお願いします。

1988 年、世界 125 ヶ国で 35 万件以上の新規症例が報告されていた野生型ポリオも、その後 30 年以上、ロータリークラブが活動の先頭に立ち、パートナー団体と協力し根絶活動を続けた結果、現在野生型ポリオの常在国は、アフガニスタンとパキスタンの二か国を残すだけとなり、6/28 現在の 2023 年の新規症例は 7 例と根絶までもう一步のところまでできています。

私たちロータリーはポリオの根絶が容易でないことは誰よりも承知しています。しかし、決して根絶を諦めません。一日も早い、ロータリー最優先事項であるポリオ根絶の日に向け、クラブ内でポリオ寄付へのご理解を高めご協力いただけますようお願い致します。